



# 介護体験を 聞く会

ホームページ  
http://www.yanagida-kaigo.co.jp/

令和2年2月15日発行  
発行所…(有)明寿会  
住所…川崎区中島1-13-3  
電話044-2333-0061  
\*2月は29日(土)です

## 第214回介護 体験を聞く会 「定例会」

第214回  
介護体験を聞く会

令和2年1月28日(土)  
開催

### 事例検討

〈参加者〉

院長、柳田ケアマネ、柏倉、  
高橋(か)、住田、木山、  
溝上、工藤、吉田、佐野、  
家族ご利用者様…柳澤様、  
中島様、藤田様、鈴木様

### ①事例検討

検討の目的…デイケアを利用  
用されて約3ヶ月。

難聴がありながらも閉鎖的  
ではなく持ち前の明るさで  
周りの利用者さんを盛り上  
げて下さるAさん。「家だ  
と独りで寂しくて・・・」  
というAさんが集団で過ごす

中で役割りを見つけて楽しくデ  
イケアに通う事ができている  
事例です。

〈生い立ち〉

4人兄妹の4番目として静岡  
県に産まれる。Sさんが産ま  
れる前に父親が亡くなってし  
まい、母親が女手一つで4人  
を育てた。お兄さん3人は  
既に亡くなっており現在一人  
暮らし。母親より先に長男  
が肝硬変で亡くなってしまっ  
た事で、母親がショックから



我々は赤鬼作り

認知症になってしまふ。一人  
親で苦労した母親を助ける為  
に「自分が稼がなくてはいい  
ない」と中学卒業後は鶴見に  
ある製缶工場で約20年製造  
の仕事をし、「頼る人がいな  
いから自分が稼がないといけ  
ない」とその後は清掃やホテ  
ルのベッドメイキングの仕事  
でやりくりをした。「お金に  
は苦労した」との事。7、  
8年前、自転車に乗っている  
際にカーブで転倒し意識が朦  
朧。リハビリが必要となる

令和元年7月22日、肺炎、  
脱水にて市立病院に救急搬送  
され抗生剤にて改善。廃用性  
症候群により歩行訓練、筋力  
低下予防が必要となり退院後  
柳田デイケアご利用となる。

〈デイケアでの様子〉

難聴の為、相手の表情や口元  
から会話を読み取りコミュニ  
ケーションをとっています。が  
他利用者様や職員から話しか

## デイケアも歩行リハビリ初詣に!



けられても聞こえづらいので  
会話の辻褄が合わない事がよ  
くあります。右耳の方が聞こ  
えやすく職員は右側から話し  
かけたり身振り手振りを交え  
て会話をするようにしており、  
それでも通じない時は文字を  
書いて見て頂くようにしてい  
ます。補聴器はお持ちですが  
「雑音を拾ってしまい頭が痛  
くなる」との事で、普段はし  
ていなく病院の先生の大事な  
話を聞く時のみしているそう  
です。朝お迎えに行く時に職  
員が電話をしています。聞  
こえないのか電話に出なく、  
ご自宅のインターホンを鳴ら  
しても応答がない時があり、  
その場合はキーボックスの中  
に入っている鍵を開けて自宅  
に入るとようになっています。初  
回のご利用からすぐにデイケ

アの雰囲気慣れ、朝の集団  
体操では「みんなー！頑張る  
ぞー！」と元気よく声掛けし  
たり、積極的に他利用者様に  
「おばあちゃん！元気？毎日  
楽しく過ごさないとね！」と  
笑顔で話しかけられています。  
元々、目上の方とお話する  
のがお好きとの事で、毎日皆  
さんに笑顔で接して下さるの  
で場の雰囲気が一気に明るく  
なりムードメーカー的存在で  
す。普段無口な利用者さんも  
Aさんに話しかけられると嬉  
しそうな表情をされます。  
〈自宅での様子〉  
デイケアが休みの日は朝から  
晩まで横になってウトウトし、  
昼と夜に缶ビールを1本ずつ  
飲まれます。毎日晩酌をされ  
ており、シルバーカーで近所  
のスーパーに行き、お惣菜を



買うのが日課でもあり楽しみでもありません。食事のバランスは考えて購入されているそうです。食べる事が大好きで「同じお店で買うとマンネリ化する」との事でバスで駅まで惣菜を買いに行かれる事もあります。またシヨッピングもお好きで港町のブックオフに洋服や靴を買いに行かれます。

ご自分で楽しみを見つけてのがお上手ですが「家に独りでいると話し相手がいないと寂しくて・・・ずっと家にいると鬱になるから目の保養の為に外に出るようになってきている。私はマイペースでよくよししない。成るようにしか成らないと考えている」と仰っていました。

### 髪の毛も貼り付けて！



「皆と話しをするのが好きでデイケアに来るのが楽しいから日数を増やしたい！」とご利用日数を週に1回から2回に増やしました。

#### 〈歩行〉

円背で腰痛や膝痛を抱えながらも、「リハビリを頑張りたい」と意欲的です。痛みは特に歩行時や姿勢変換時に強い様子で体幹と下肢筋力の低下があり転倒のリスクがあります。以前は運動や外出の機会が少なかつたようですが、デイケアに行く事を一つの外出とリハビリとして前向きに頑張っており組み立てられており、現在は下肢・体幹のストレッチ、骨盤運動を中心にリハビリを行っています。デイケア

利用当初は車椅子で入室されていましたが、現在はシルバーカーで買い物やコインランドリー、銭湯まで行けるようになり、デイケア内では杖など持たずに歩く事ができます。またリハビリのDVDを見ながらの集団体操では、職員がSさんに「皆さんの前に出て先生役をして頂けますか？」とお願いすると「OK！」と快く引き受けて下さり、よく通る声を活かしながら

「1!2!1!2!」と他利用者さんのやる気も引き出して職員をサポート役をして下さっています。

#### 〈ご本人より〉

「今のままでいい。デイケアに来ていて自分で自分から話さない人には、余計なお節介かも知れないがこちらから話しかけている。話しかける事で心が開けると思っています」

#### 〈今後について〉

休みの日はダラダラと過ごしてしまうので、メリハリをつける為にも引き続きデイケアを週二回通う事で生活のリズムを整えます。また今頑張っているリハビリをデイケア内だけではなく、ご自宅でも自主トレをして

### 作る楽しみ有り!



年末は大掃除や正月飾りの製作、正月用の餅つき等、職員と共に実施しました。年始は元日には雑煮を食べ、その他には書始めや初詣など全員で参加し、正月の雰囲気を楽しみました。また、2月には節分に向けて行事を計画しています。・入居状況について  
11月、1月と退去がありました。近隣の方の入居が決まりました。  
・管理者変更 前管理者退職により、1月から柳田信子になりました。  
・地域と協力関係を作る  
・水害等の場合、グループホームも地域の方で車イスの方の受け入れも考えたらどうですか。と提案有り。  
・グループホーム外部評価を受けました。  
・トイレ誘導は必ず1日1回は時間を決めてトイレに座ってもらおうようにしている部分の評価されました。  
《柳田CM》  
運動も水分補給もお通じを促すのに大事。  
冬も夏と同様脱水になり易い。水分補給に経口渾水液などを取り入れたりすると良い。  
《中島様》

### グループホーム運営推進会議

#### 地域交流について

キディ保育園のクリスマス会に代表者2名が参加致しました。

南大師中学校(12月)、富士見中学校(1月)の生徒さんが一日過ごししました。ご利用者様について

### 青鬼を作りました!





経口補水液とは？

《溝上さん》

脱水状態時に必要な水分と電解質（ナトリウムなどの塩分）が補える。水分の吸収が円滑に行われる。

OS-1などがある。

《柳沢様》

・以前、母親が腸重積で腸を切った時、十全大補湯（ジュウゼンタイホトウ）を飲んでみた。漢方は免疫力が上がる。そのためか、現在は飲んでいいる薬が少ない。

《柳田CM》

今年も柳田事業所ではインフルエンザが出ていない。

《柳沢様》

・水害…PCで常に監視できさる。水門、堤防が低いのも問題。1台風9号の復旧は終わっていない。

《柏倉CM》

台風19号の直撃前日、独居の担当ご利用者様を自宅近くの施設のショートステ



イに緊急手配を行い避難の形をとった。

文責 柳田居宅 佐野

### 鬼の壁飾り

2月は節分という事で、デイサービスでは利用者様に鬼の顔をモチーフにした壁画を作って頂きました。赤、青色の画用紙を使い「どうやって作るの？」「どんな風にするのかな？」と迷いながらもいざ作り始めれば「髪の毛はこうして。」「鼻は大きい方がいいかな。」と集中して皆さん思い思いの鬼が出来上がっていきます。髪の毛は毛糸を使用したのですが、一人として同じ物は無くロングヘアだったりふわふわと立体感のある物だったりとても個性豊かに仕上がりました。

節分豆は「投げるもの？」  
否、ここでは「つまむもの」  
箸遣いを継続できますように！

毎年恒例の節分行事、豆代わりのお手玉を皆さん色塗りをして鬼を目がけて「鬼は外～！」



長～い毛糸を巻付ける  
身体は覚えています  
あの日毛糸を巻いたのを

『初詣』という目的があればこそ、寒くても外を歩きたくなる(^-^)/







モグラ叩きのモグラ役は…利用者さんでした(^\_^;)



遊びリテーションを通して立位動作の継続も！

限られた時間で作るのですが時間が足りなくなるくらい、皆さん真剣に取り組みまれました。出来上がった作品をみんなどで見比べ「作った本人に似ているわね。」と笑いあったり「すごく素敵に出来ているわね。」とお互いの作った

物を褒め合ったりと和やかな時間を過ごせました。その時々合った季節の作品を作ることで、四季を感じて頂くことが出来るので今後も利用者の皆様全員が楽しめる作品作りをしていきたいと思えます。

柳田デイサービス 工藤

皆で初詣

1月7日、ホーム入居者の皆さんと中島八幡様へ行きましました。

当日は晴天に恵まれて、絶好の初詣日和でしたが、風が吹けばやはり寒いので、防寒対策を万全にご利用者様全員と職員で出発しました。

出発前には入居者様のトイレ誘導や服装の確認、外履きの準備など職員はてんでこ舞でしたが、無事に中島八幡様に到着し、皆さんの降車をお手伝いし、全員そろって参拝することが出来ました。

ホームで出かける前に「初詣に行きましよう」というと、「川崎大師?」「川崎駅?」などと質問されましたが、この地域の守り神である「中島八幡様です」と答えると、数名の方は「?????」となっていました。現地に到着した

時には「ここは前にも来たわね」とか、「人が少なくてお参りしやすそうね」などと楽しそうに話っていたので職員もほっこりしました。

特に印象に残った一言「ここなら神様も私たちのお願ひもよく聞こえるわね」には職員一同大きく頷き他の皆さんにも「神様がお願ひをよく聞いて下さるのでたくさんお願ひしてください」と声を掛け一緒に参拝しました。

職員もグループホームのご利用者の皆様のご健康と楽しく明るく生活できることを祈念させて頂きました。

グループホーム旭町 川村

楽しみながらのリハビリテーション

『遊びリテーション』（遊びを通してリハビリ・レクリエーションや屋外歩行訓練）を通して日常生活動作を獲得し、在宅生活が少しでもスムーズにできれば、との目的を持った様々な活動に取り組み、普段の皆様の様子を画像にてたくさん紙面に掲載しています。

柳田デイケア 杉山